

## 16 橋りょうの耐震化や老朽化対策，幹線道路整備や生活道路の安全対策の推進など防災・減災対策の推進

(国土交通省)

京都市では，東日本大震災以降，地震や台風及び局地的集中豪雨などの自然災害に備えるため，橋りょうの耐震補強をはじめとした防災・減災対策に予算を重点化し取り組んでいます。

東日本大震災後には，直ちに橋りょう点検を実施のうえ「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」を策定し，優先的に対策が必要な 51 橋について，第 1 期プログラム（平成 24 年度から平成 28 年度）として約 150 億円の予算を確保し，耐震補強や老朽化修繕に取り組んでいます。

また，山間部と市街地とを結ぶ地域住民の生命線である道路の落石防止などの斜面防災対策や，災害時に緊急の輸送道路となる幹線道路等の整備についても，重点的に取組を進める必要があります。なかでも，「京都広河原美山線 二ノ瀬バイパス（トンネル工事）」や「阪急京都線連続立体交差化事業」，市南部地域の道路交通の円滑化を図る「鴨川東岸線」は，集中的に投資を行い，早期に完成させる必要がありますが，国から配分のあった平成 25 年度の交付金額は本市の所要額を満たしておらず，計画どおりに整備を進めるためには，財源の確保が喫緊の課題です。

さらに，平成 24 年 4 月に亀岡市等で発生した事故を踏まえ，京都市では通学路の安全対策を実施したところですが，市内に狭隘な道路が多い中，生活道路全般について安全対策や舗装修繕等の老朽化対策を講じるためには多額の事業費が必要となっています。

つきましては，市民が安心できるまちづくりを推進するため，次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

- 1 橋りょうの耐震化や老朽化対策，道路防災対策に必要な財源の拡充
- 2 集中的に投資を必要とする幹線道路整備に必要な財源の拡充
- 3 生活道路の交通安全対策及び舗装修繕のための財源の拡充

所管の省庁課：国土交通省（道路局国道・防災課，環境安全課，都市局街路交通施設課，街路交通施設課整備室）

京都市の担当課：建設局 建設企画部 建設企画課長 福田敏男 TEL 075-222-3551

建設局 土木管理部 調整管理課長 谷口一朗 TEL 075-222-3568

建設局 道路建設部 道路建設課長 石原敏彦 TEL 075-222-3577

建設局 道路建設部 道路環境整備課長 石塚 憲 TEL 075-222-3570

建設局 事業推進室 立体交差化・広域幹線道路担当課長 森 知史 TEL 075-213-3659

## 現状・課題

### ●早急な橋りょうの耐震化，老朽化対策と道路の防災対策による住民の生命線の確保

- 平成 23 年 12 月に、「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」を策定  
⇒対策が必要な橋りょう 296 橋のうち，平成 28 年度までに 51 橋の対策完了を目指す。
- 災害時において，人員・物資の搬送に必要なルート確保のため，道路防災の対策が必要な 527 箇所のうち，399 箇所の対策を実施予定  
(老朽化が進行する橋りょう) (橋りょうの耐震化 実施例) (道路防災 実施例)



- 第 1 期プログラムの確実な遂行には，**残る 3 年間(平成 26 年度～平成 28 年度)で，約 120 億円**の財源の確保が必要！
- 第 1 期プログラム終了後も，引き続き取り組んで行く必要があり，対策が必要にも関わらず，やむを得ず先送りしている橋りょうも含めると，**今後 20 年間で約 600 億円**もの膨大な予算が必要！
- 緊急輸送道路に面する斜面の**防災対策をスピードアップ**するために，その対策経費として**約 200 億円以上**の財源の確保が必要！

### ●幹線道路整備の促進

地域住民の安全性向上，渋滞緩和，社会経済活動の活性化はもとより，緊急輸送道路ネットワークの飛躍的な向上に資する路線について，事業効果の早期発現を目指し，重点的に進捗を図る。

	完成予定時期	総事業費	うち 26 年度以降分
京都広河原美山線二ノ瀬バイパス	平成 26 年度	45 億円	16 億円
阪急京都線連続立体交差化事業	平成 28 年度	206 億円	56 億円
鴨川東岸線 (第 2 工区)	平成 26 年度	93 億円	21 億円

25 年度の交付金の額は所要額を満たしておらず，計画どおりに整備を進めるためには財源確保が喫緊の課題！

### ●生活道路の安全確保と修繕

平成 24 年度に通学路の緊急総点検を実施し，路側部や交差点部のカラー化など，小学校を中心としたゾーン対策を実施

(通学路の安全対策)



H24 通学路安全対策  
市内すべての小学校を対象  
170 校  
事業費  
**約 8 億円**

(老朽化が進む生活道路)



- 生活道路全般の安全対策や舗裝修繕等の老朽化対策を実施するためには，**500 億円以上もの多額の事業費が必要！**

## 提案・要望事項

- 橋りょうの耐震化や老朽化対策，道路防災対策に必要な財源の拡充**
  - 橋りょうの耐震化，老朽化対策 (対策が必要な橋りょう数 296 橋)
  - 落石防止等の道路斜面对策 (道路防災未対策箇所 399 箇所)
- 幹線道路整備に必要な財原の確保**
  - 幹線道路整備の円滑な推進 (阪急連続立体交差，二ノ瀬バイパス，鴨川東岸線)
- 生活道路の交通安全対策及び舗裝修繕のための財源の拡充**
  - 生活道路の安全確保と修繕